

宇都宮市まちづくりセンターオフィス 平成 26 年度 事業報告書

NO.407：特定非営利活動法人KHJとちぎベリー会

代表者：理事長 齋藤三枝子

1 まちびあの利用状況

利用頻度	「貸しオフィス」に入居している他、まちびあの研修室を会場に行っている、若者の居場所活動の会場としても、月 1 回程度の頻度で利用しています。また、急な相談対応などの場所として、ミーティングルームも活用させて頂いています。
オフィスでの業務内容	全ての活動の拠点 印刷準備・FAX受 居場所開催の準備等 郵便物受取
オフィス利用の効果 及び感想	急な相談への対応場所。 事務書類の整理。他団体の活動把握。 連絡先として封筒へオフィスの住所を記載。 郵便物の受け取り場所となる等して法人として信頼を得る。

2 団体の活動状況

平成 26 年度の活動 (まちびあ内外を問わない)	実施した事業、講座・イベント等について、開催日、内容、場所、成果等をまとめた書類（事業報告書）を添付してください。
今後の事業展開	月例会、講演会、学習会、居場所、電話相談・来所相談 当事者就労体験場所毎屋など 26 年度の事業を継続する。 現在サポステなどの中間就労支援機関に行くのにほど遠い当事者が、就労体験場所毎屋で体験就労することで、自分の力を見出している。 少しでも多くの若者がこの活動にのれるように活動時間等を増やすなど工夫し事業展開に取り組んでいきたい。
まちづくり活動 について	相談に繋がっていない方へ講演会・電話相談等を通して啓発し、個別相談へ繋ぐ。また月例会・学習会を通して仲間と出会い対応する糧にして貰うことで地域での孤立を防ぐ。これらが早い解決に向かう一つの方策となるように活動する。 当事者が就労体験場所できいきと働けることは、やがて次の段階の就労へと繋がることに近づく。1 人でもそういう当事者が増えることで地域の元気度がアップする。

★活動詳細

1. 月例会 (当事者・家族)

月 日	内 容	講 師	場 所	参加費
26年 4月27日(日)	11周年記念講演「うつ・強迫性障害・社交不安障害と認知行動療法」 講師 精神科医・(独)国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター長 大野 裕 先生 ピアノ演奏 稲葉 庸介さん		とちぎ福祉 プラザ 1F 多目的ホール	会 員 1,200 円 非会員 2,000 円
26年 5月25日(日)	グループミーティング “どのような関わり方をしていますか？ 自分の特徴を知ることは大事です”		とちぎ福祉 プラザ 2F 第 2 研修室	会 員 800 円 非会員 1,000 円
26年 6月29日(日)	グループミーティング “対人スキル、アサーションとは”		とちぎ福祉 プラザ 2F 第 1 研修室	会 員 800 円 非会員 1,000 円
26年 7月20日(日)	グループミーティング “子供の相談機関の利用に向けて”		とちぎ福祉 プラザ 2F 第 2 研修室	会 員 800 円 非会員 1,000 円
26年 8月17日(日)	グループミーティング “今までのやり方を考える”		とちぎ福祉 プラザ 2F 第 2 研修室	会 員 800 円 非会員 1,000 円
26年 9月21日(日)	グループミーティング “人並みを望んで”		とちぎ福祉 プラザ 2F 第 1 研修室	会 員 800 円 非会員 1,000 円
26年 10月12日(日)	グループミーティング “私が何とかしなければ”		とちぎ福祉 プラザ 3F 福祉研修室 A	会 員 800 円 非会員 1,000 円
26年 11月23日(日)	グループミーティング “何時になっても動かない”		とちぎ福祉 プラザ 2F 第 1 研修室	会 員 800 円 非会員 1,000 円
26年 12月21日(日)	グループミーティング “夫婦の取り組み親の会へ”		とちぎ福祉 プラザ 2F 第 2 研修室	会 員 800 円 非会員 1,000 円
27年 1月25日(日)	グループミーティング “親の思い、子の思い”		とちぎ福祉 プラザ 2F 第 2 研修室	会 員 800 円 非会員 1,000 円
27年 3月29日(日)	「若者の 10 年間に及ぶ場面緘黙体験談」 とグループミーティング		とちぎ福祉 プラザ 2F 第 2 研修室	会 員 800 円 非会員 1,000 円

2. 講演会

平成 26 年 4 月 27 日 (日)

11 周年記念講演 「うつ・強迫性障害・社交不安障害と認知行動療法」

講師 精神科医・(独) 国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター長

大野 裕 先生 参加者 204 名

ピアノ演奏 稲葉 庸介さん

平成 27 年 2 月 8 日 (日)

引きこもりの理解と回復に関する講演会 『ひきこもりからの回復への道』

～訪問カウンセリングから見えてきたこと～

講師 社会福祉士 鈴木美登理先生

ピアノ演奏 稲葉 庸介さん 参加者 139 名

3. 学習会

第 1 回 6 月 29 日 「なぜ引きこもったのか」 47 名

第 2 回 7 月 20 日 「無言の子への働きかけ」 37 名

第 3 回 8 月 17 日 「気持ちに寄り添って聴く」 46 名

第 4 回 9 月 21 日 「子どもが心の奥で求めていること」 40 名

第 5 回 10 月 12 日 「親の成長がカギ」 33 名

第 6 回 11 月 23 日 「居場所・社会につなげるには」 35 名 参加者計 238 名

4. 居場所

毎月第一水曜日 まちぴあ 研修室

お茶を飲みながら話す、仲間との距離感をつかむ、時間を使うなど社会性を付ける
手紙の封入作業を行い、わずかでも働く感覚を味わう

5. 電話相談・来所相談

とちぎ青少年センター (アミークス)

4 月～9 月

火曜日・木曜日・土曜日・日曜日 10 時から 3 時のうち 3 時間 利用者数：月平均 20 件

10 月～3 月

栃木県子ども若者・ひきこもり総合相談センター開所により相談日変更

日曜日・月曜日 10 時から 3 時のうち 3 時間 利用者数：月平均 10 件

6. 当事者就労体験場所の運営 (苺屋)

場所：宇都宮市昭和 2-3-5 とちぎテレビ本社西側

営業日：毎週土曜日 営業時間：午前 11 時半～午後 3 時

7. その他

イベント等参加し広報活動等

フェスタ My 5/18 まちぴあ祭り 10/19 若者フェスタ 12/8 サンアビ祭り 3/1